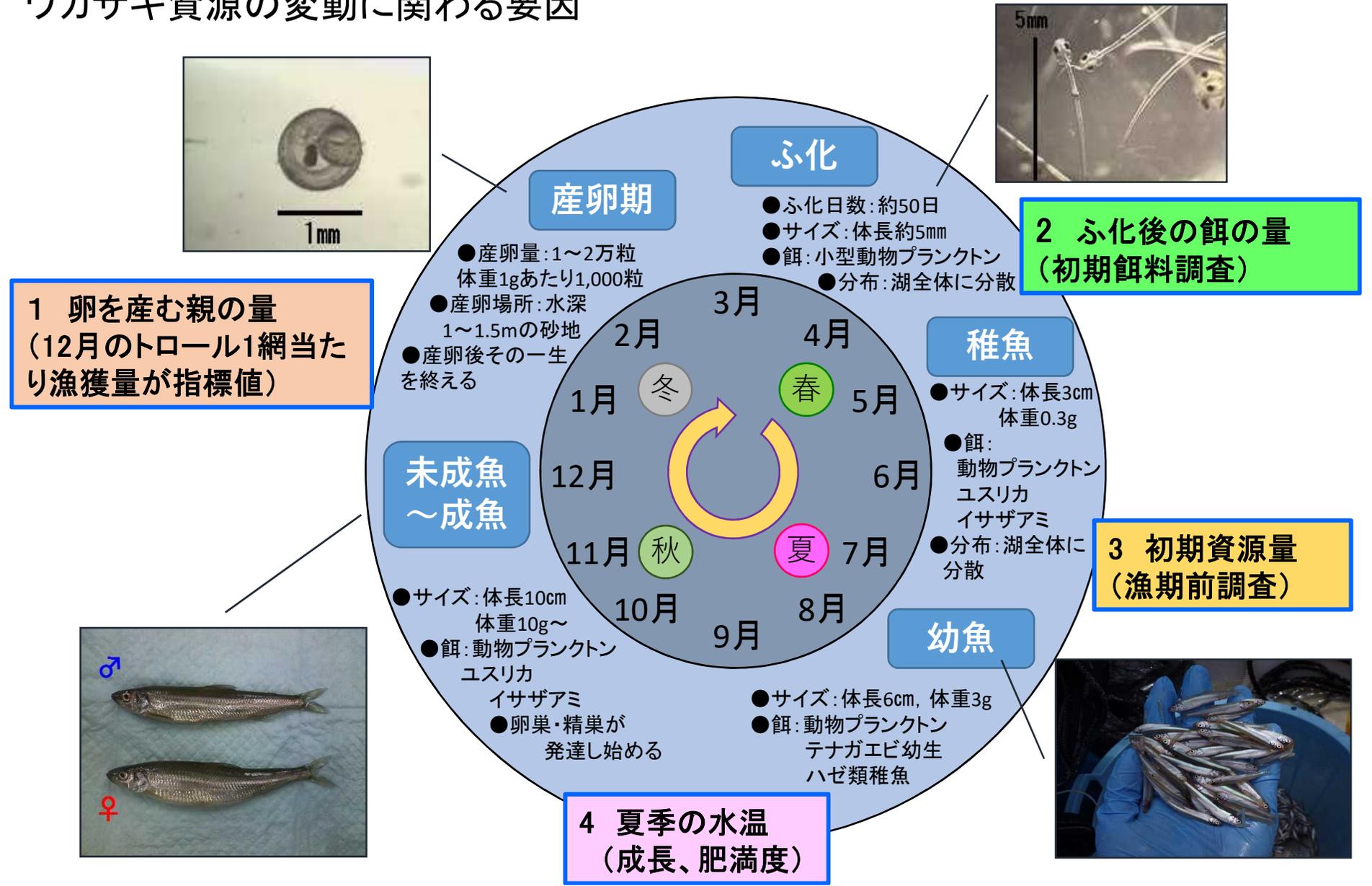


# 霞ヶ浦北浦のワカサギの餌料環境等について

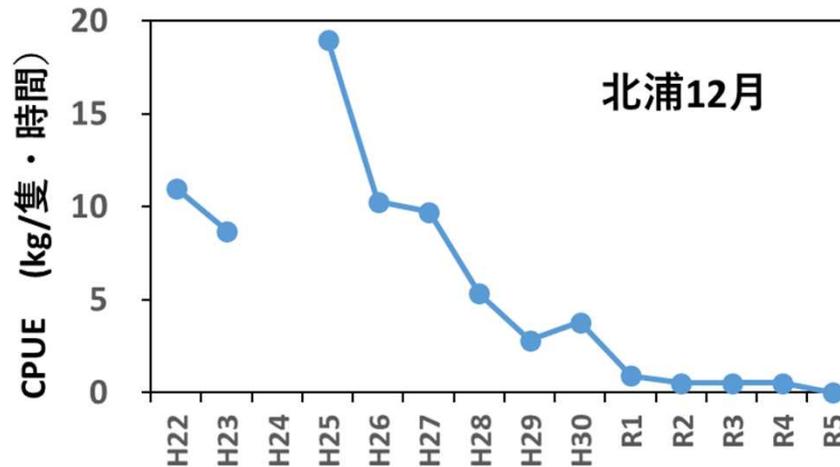
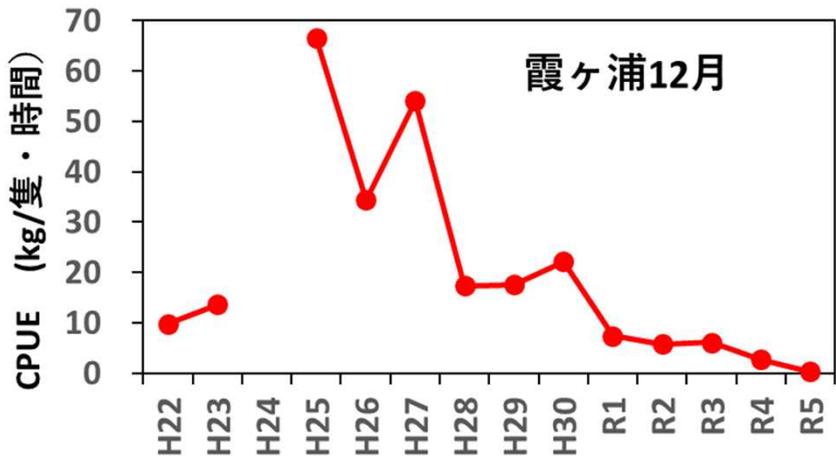
令和6年5月21日 水産試験場内水面支場

## ワカサギ資源の変動に関わる要因

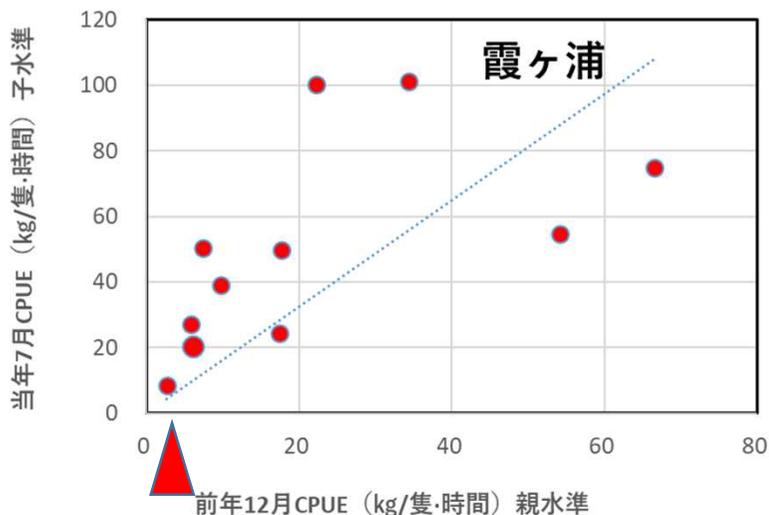


# 1. 昨年のワカサギ親魚の水準 (R5年12月の漁獲状況)

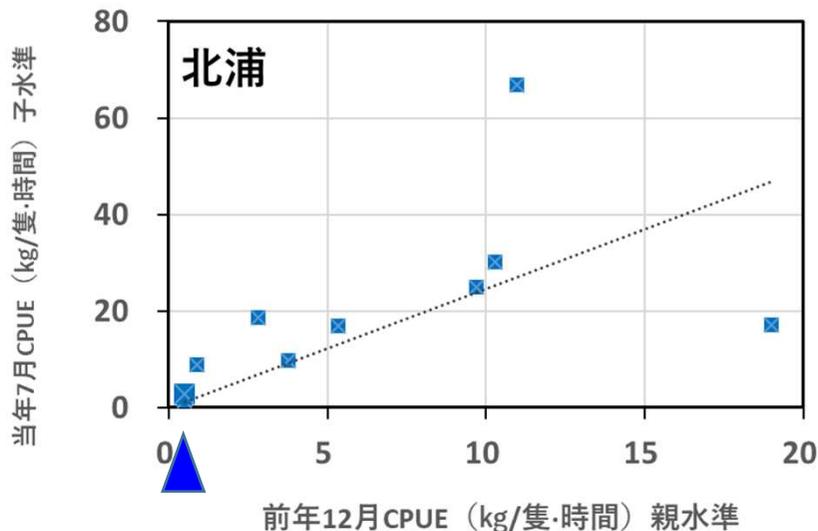
前年12月時点での親の水準は霞ヶ浦・北浦ともに低い



## 前年12月の親の水準と7月の子の水準との関係 (H23年～R5年)



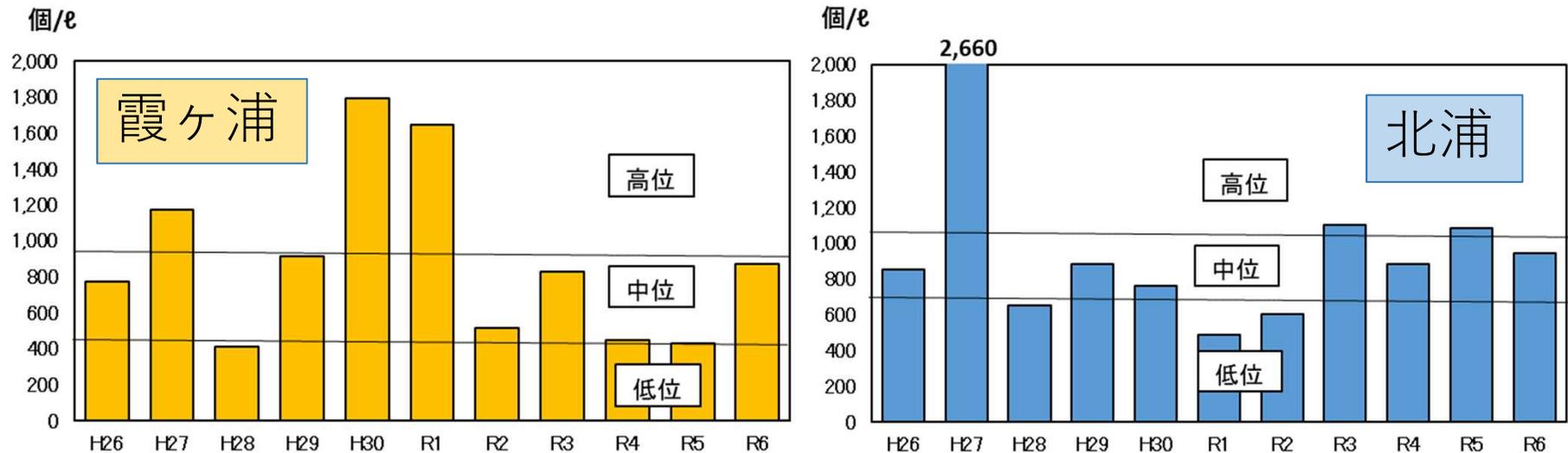
R5年の親: 0.3 kg/隻・時間



R5年の親: 0.1 kg/隻・時間

## 2. 今年の餌料環境

霞ヶ浦・北浦のワカサギの餌となるプランクトン(主にワムシ類)の分布密度



初期餌料分布密度の推移

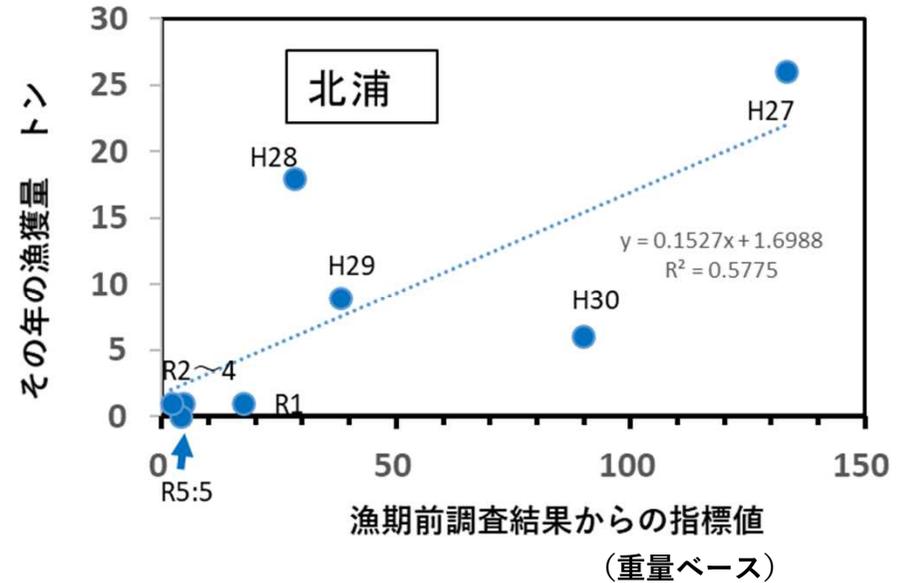
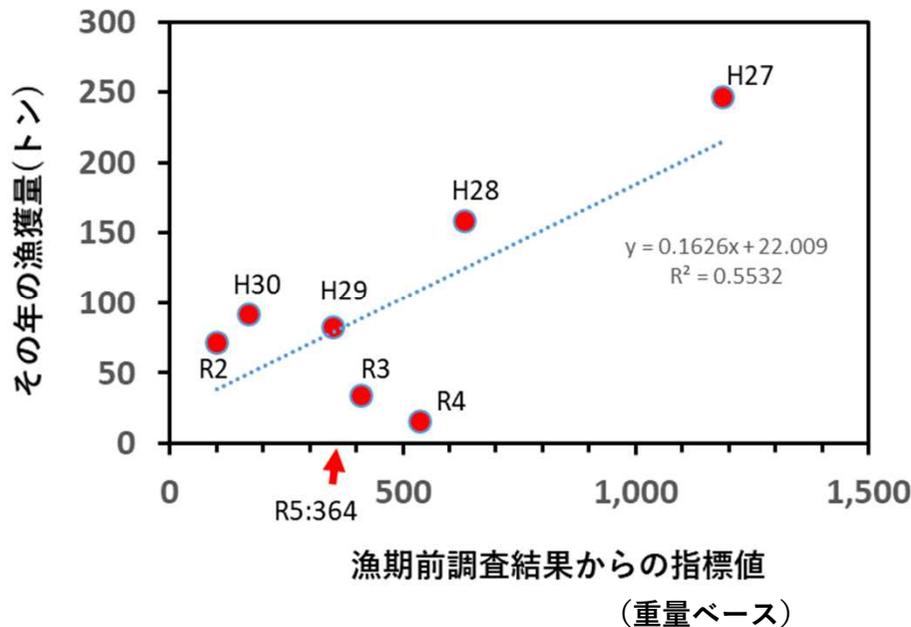
※グラフの数値はふ化時期3月の平均値  
水準は2014～2023年の10年間で評価

令和6年の3月は

霞ヶ浦	: 867個/ℓ	昨年比	200%	水準は	中位
北浦	: 943個/ℓ		87%	水準は	中位

### 3 漁期前調査

調査結果とその年の漁獲量(平成27~令和4年の結果)



漁期前調査の結果を基に

- ・ 前年の卵を産む親の量
- ・ ふ化後の餌の量
- ・ 解禁後のトロール操業状況

を加味して、今年のカサギの資源を評価していきます